

健康福祉委員会資料

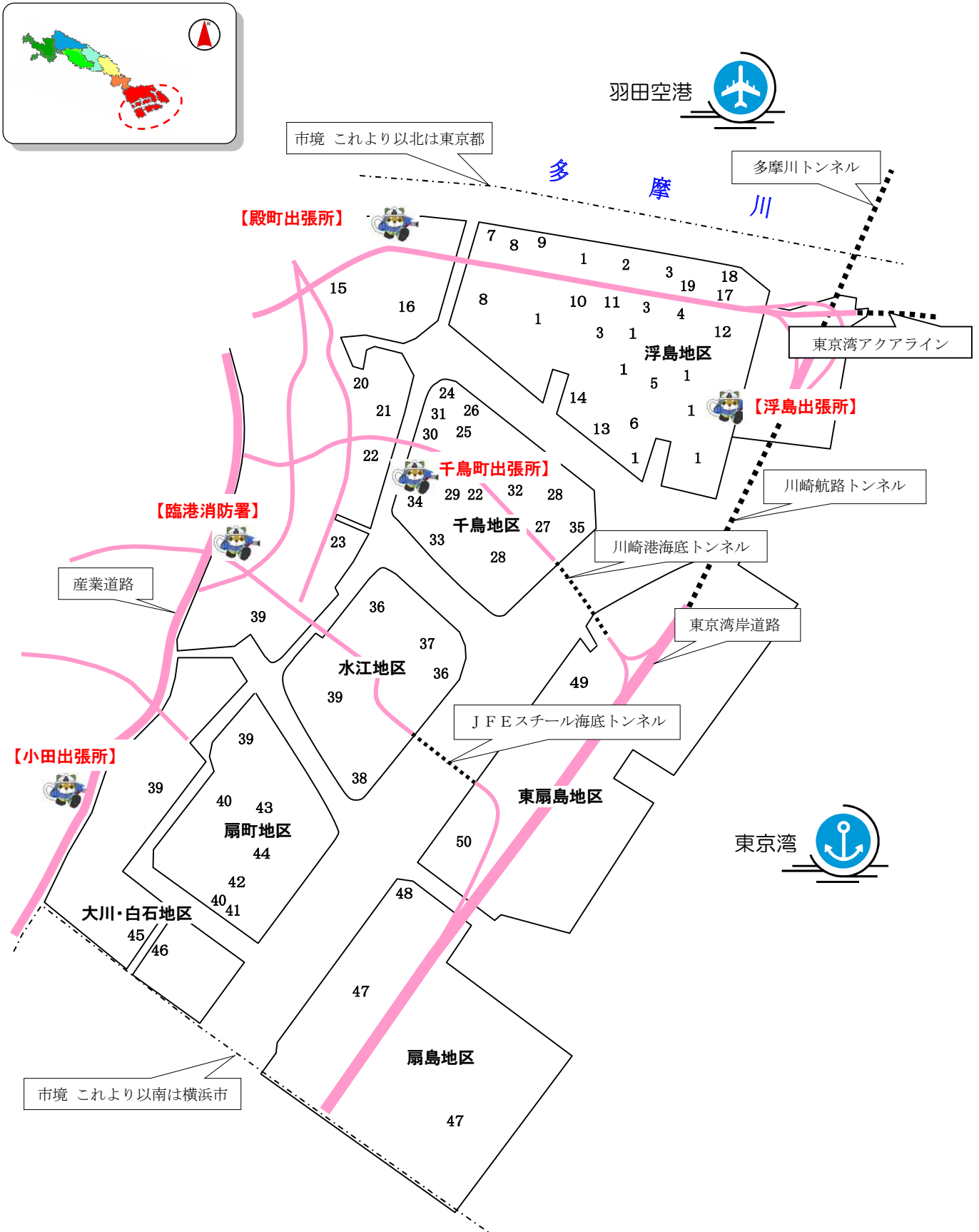
(消防局関係)

1 所管事務の調査（視察）

(1) 消防艇について

石油コンビナート等特別防災区域内の特定事業所分布図

(平成31年4月1日現在)



石油コンビナート等特別防災区域内の特定事業所一覧

(平成31年4月1日現在)

地区別	番号	種別	事業所名	地区別	番号	種別	事業所名	
浮島	1	①	JXTGエネルギー(株)川崎製油所(東燃化学合同会社 川崎工場、エア・ウォーター炭酸(株)川崎工場、EMGルブリカンツ合同会社トライボロジ研究所、日本ポリエチレン(株)川崎工場(浮島地区)、ENEOSグループ(株)を含む)	千島	26	①	昭和電工(株)川崎事業所(千島)	
	2	①	(株)NUC 川崎工業所		27	1	東京油槽(株)	
	3	①	セントラル硝子(株)川崎工場		28	1	JXTGエネルギー(株)千島事業所	
	4	①	日本ブチル(株)		29	①	(株)日本触媒川崎製造所千島工場	
	5	①	日本合成アルコール(株)川崎工場		30	2	日本乳化剤(株)川崎工場	
	6	①	(株)日本触媒川崎製造所浮島工場		31	2	川崎化成工業(株)川崎工場(千島)	
	7	2	花王(株)川崎工場		32	2	日油(株)川崎事業所	
	8	2	東芝エネルギーシステムズ(株)浜川崎工場(株)東芝電力・社会システム技術開発センター浜川崎地区)		33	2	日本合成樹脂(株)	
	9	2	日新倉庫(株)川崎営業所		34	2	サンケミカル(株)川崎工場	
	島	10	2	新日本理化(株)川崎工場	35	2	株式会社JERA(ジェラ)川崎火力発電所	
		11	2	東亜合成(株)川崎工場	水江	36	①	東亜石油(株)京浜製油所(次世代水素エネルギーチェーン技術研究組合(AHEAD)を含む)
		12	2	興和油化工業(株)川崎工場		37	①	JXTGエネルギー(株)川崎ガスターミナル
		13	2	日新商事(株)瓦斯部 川崎充填所		38	1	出光ルブテクノ(株)京浜事業所
		14	2	新栄運輸(株)川崎化成成品油槽所		39	2	JFEスチール(株)東日本製鉄所(京浜地区)・川崎地区
		15	①	川崎オキシトン(株)川崎工場	扇町	40	①	昭和電工(株)川崎事業所
		16	2	日本冶金工業(株)川崎製造所		41	2	東日本旅客鉄道(株)川崎発電所
		17	2	ブルーエクスプレス(株)関東営業部横浜営業所		42	2	昭和電工ガスプロダクツ(株)川崎工場
		18	2	日本コンセプト(株)京浜支店		43	2	ペトリファインテクノロジー(株)
		19	2	丸一海運(株)東京化学品センター		44	2	川崎天然ガス発電(株)川崎天然ガス発電所
千島	20	①	日本ゼオン(株)川崎工場	大川・白石	45	2	三和倉庫(株)川崎事業所	
	21	①	旭化成(株)製造統括本部 川崎製造所		46	2	昭和電工(株)川崎事業所(大川)	
	22	①	JXTGエネルギー(株)川崎製油所川崎地区(日本ポリエチレン(株)川崎工場(南地区)・東邦(株)川崎工場・サンアロマー(株)製造本部川崎工場を含む)	扇島	47	①	JFEスチール(株)東日本製鉄所(京浜地区)・扇島地区(株)JFEサンソセンター 京浜工場を含む)	
	23	1	東西オイルターミナル(株)川崎油槽所		48	1	東亜石油(株)京浜製油所(扇島地区)	
	24	1	三菱ケミカル物流(株)川崎油槽所	東扇島	49	1	東亜石油(株)京浜製油所(東扇島地区)	
25	1	セントラル・タンクターミナル(株)川崎事業所	50		2	株式会社JERA(ジェラ)東扇島火力発電所		

特定事業所 50事業所【第1種事業所】 24(レイアウト16)【第2種事業所】 26

(注)種別欄の○付き数字は、レイアウト事業所を示しています。

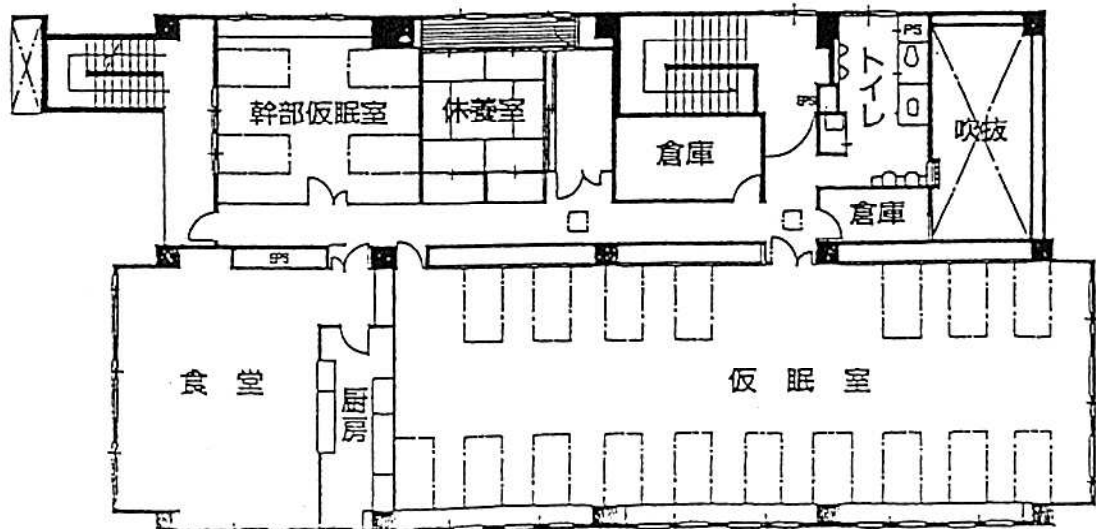
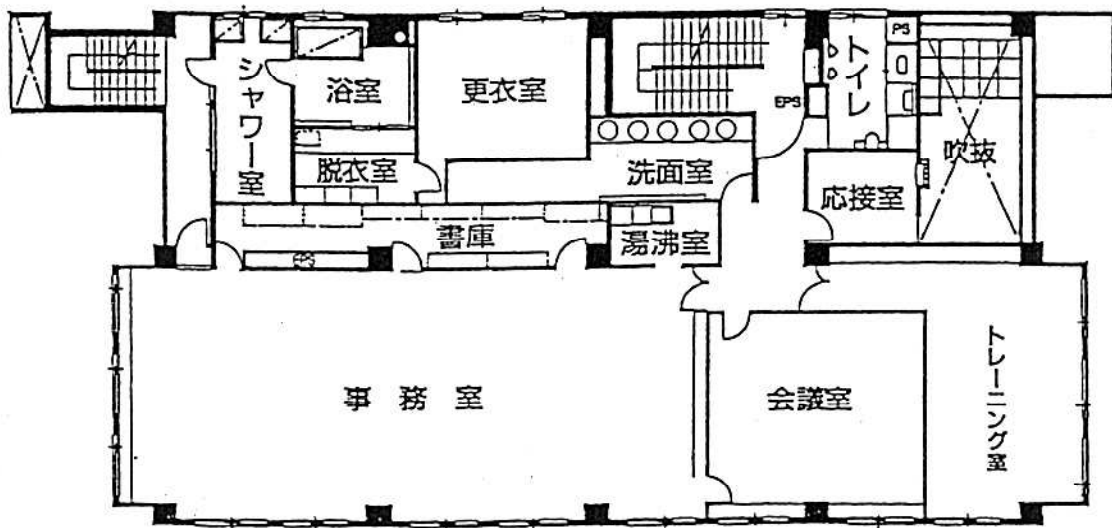
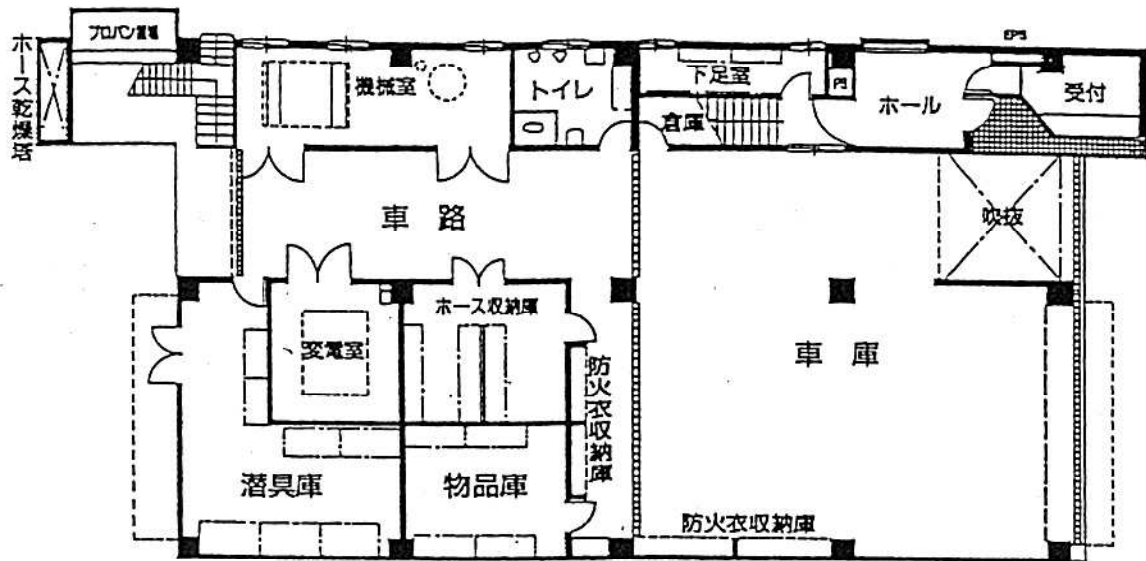
臨港消防署千鳥町出張所の概要
(令和2年7月現在)

- 1 所在地 川崎区千鳥町15-4
- 2 敷地面積 1,2667.99平方メートル
- 3 建物構造等
 - (1) 事務所棟
鉄筋コンクリート造3階建て
建築面積 400.98平方メートル
延べ面積 1,130.24平方メートル
 - (2) 警防倉庫 18.40平方メートル
 - (3) オイルフェンス庫 15.18平方メートル
- 4 特殊装備
 - (1) 船舶給油取扱所(地下タンク・軽油3,800リットル)
 - (2) ビルジ水回収施設(1,800リットル)
- 5 配置人員 22人
- 6 配置車両等
 - (1) 化学車 1台
 - (2) 大型高所放水車 1台
 - (3) 消防艇 2艇
- 7 主な装備品等
 - (1) オイルフェンス (20メートル×16個) 320メートル
 - (2) 泡消火薬剤(フッ化たんぱく消火薬剤) 14,780リットル
 - (3) 流出油処理剤
 - ア 液状 680リットル
 - イ 粉末 5キログラム
 - ウ 吸着マット 20枚

消防艇諸元一覧表

船名	かわさき	第6川崎丸
船質	鋼	鋼
竣工年月	令和2年3月	平成5年3月
総トン数	109.00トン	39.00トン
全長	33.20メートル	20.30メートル
全幅	8.00メートル	5.20メートル
深さ	3.00メートル	2.43メートル
航行区域	平水区域	平水区域
定員	40名(1.5時間未満)	20名(1.5時間未満)
主機関	4サイクル高速ディーゼル (2,014馬力)2基	2サイクル高速ディーゼル (720馬力)3基
補機関	4サイクル高速ディーゼル (130馬力)2基	4サイクル高速ディーゼル (47馬力)1基
推進器	ウォータージェット推進器 1基	固定ピッチ 1基、可変ピッチ 2基
航続時間	10時間以上	8時間以上
最大速力	18.6ノット	18ノット
巡航速力	16,3ノット	16ノット
ポンプ型式	単段渦巻ポンプ 2基	単段渦巻ポンプ 2基
ポンプ能力	15 kg/cm ² 、25,000ℓ/min (最大放水量 50,000ℓ/min 6門)	10 kg/cm ² 、11,000/min (最大放水量 22,000ℓ/min 3門)
泡原液積載量	10,000 ℓ (最大泡放射量 50,000 ℓ/min)	3,500 ℓ (最大泡放射量 21,000 ℓ/min 2門)
その他装備	国際、消防係、署活系無線各一式 救助艇1艇、油圧伸縮型クレーン、 ヘリコプター画像受信装置 監視カメラ装置、有毒ガス検出装置	国際、消防系、署活系無線各一式
設計	(財)日本造船技術センター	(財)日本造船技術センター
造船所	ツネイシクラフト&ファシリティーズ 株式会社	横浜ヨット株式会社
消防機器	深田キディ	深田キディ
建造費	1,338,120千円 (設計委託 7,009千円)	350,200千円 (設計委託 3,491千円)

千鳥町消防出張所平面図



Flagship

追い風の川崎臨海部を守るフラッグシップ

消防艇「かわさき」
の主な
特長

- 高さ約20メートルから放水することができる伸縮放水塔を装備
- 毎分5万リットルを放水できる大型消防ポンプと放水砲を装備
- ヘリコプターとの連携活動を可能にする「緊急救助スペース」を設置
- ウォータージェット推進方式により水深の浅い海域への進入が可能
- 機関部のメンテナンススペースを大幅に確保



操舵室



伸縮放水塔



緊急救助用スペース



ウォータージェット



救護室



待機室



隊員室



機関室



放水集合管



クレーン救助艇



船体要目		消防装置等	
全長・全幅・全深	全長33.20m 全幅8.00m 全深3.00m	消防ポンプ	25,000 l /min×2基
計画満載喫水	1.50m	船首甲板放水砲	15,000 l /min×2基(遠隔操作防爆仕様)
総トン数	109トン	羅針甲板放水砲	5,000 l /min×2基(遠隔操作)
航行区域	平水区域	伸縮放水砲	5,000 l /min×2基(遠隔操作)
主機関定格出力	1,482 kw×2基	放水最大射程	120m
最大搭載人員	・1.5時間未満 合計40名 ・24時間未満 合計24名	放水口	75A-5口×2 150A-2口×2
巡行速力	16.3ノット	自衛噴霧ノズル	120 l /min×20基
最大速力	18.6ノット	荷役装置	油圧伸縮型クレーン
航続距離	190マイル	救難艇装置	1隻(SEALVER WAVE BOATS75 PRO)
推進機	ウォータージェット推進機×2基		

起工	平成 31 年 4 月 19 日
進水	令和 2 年 1 月 24 日
竣工	令和 2 年 3 月 23 日

設計監督	一般財団法人 日本造船技術センター
建造	ツネイシクラフト&ファシリティーズ株式会社



大型消防艇

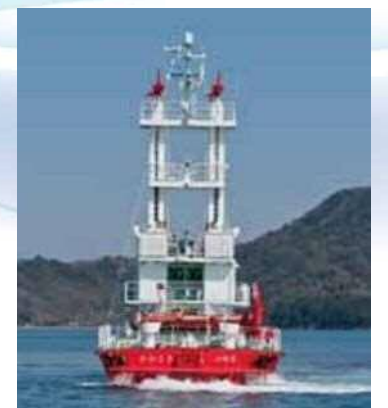
かわさき



前方

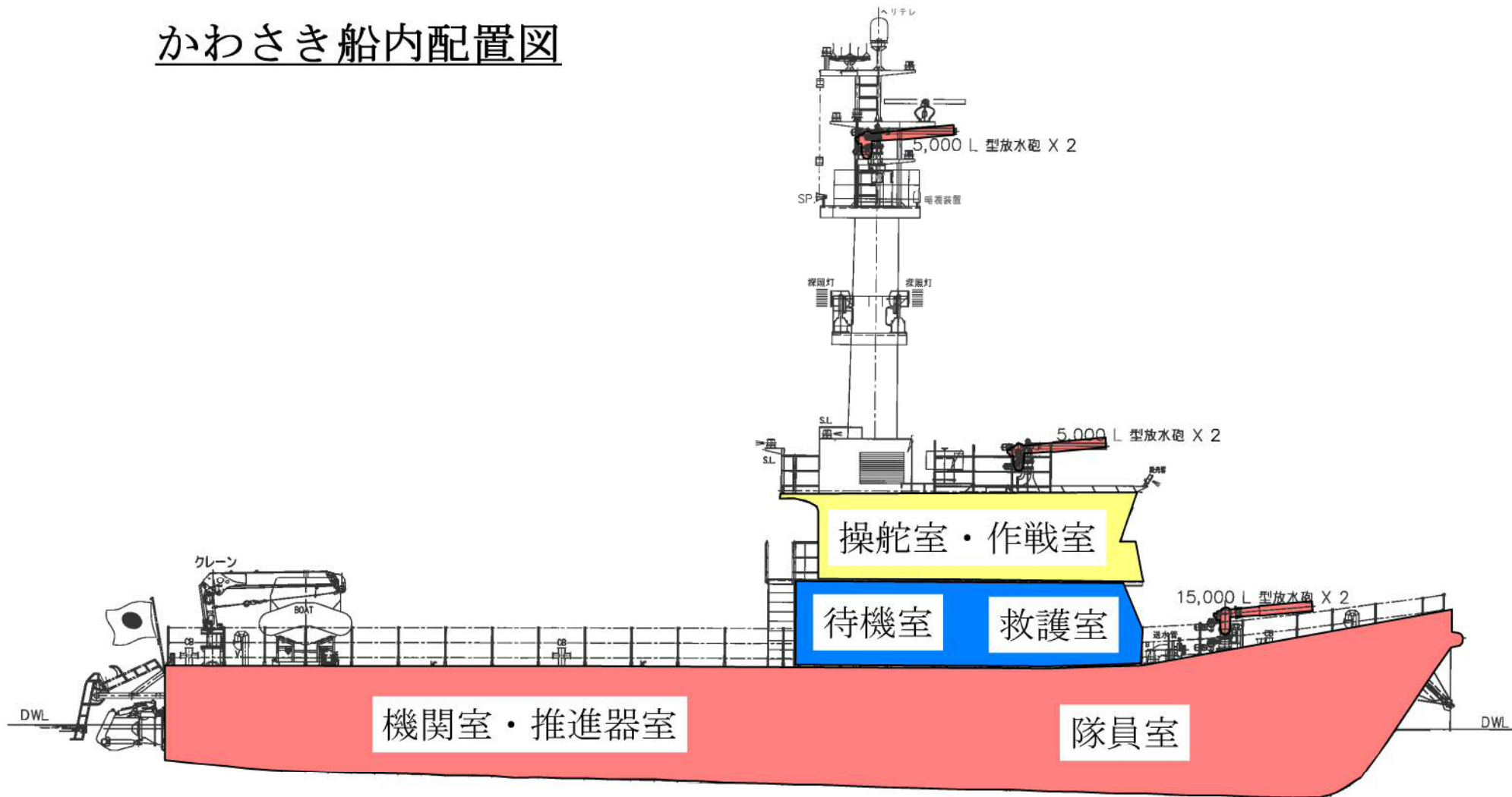


横方

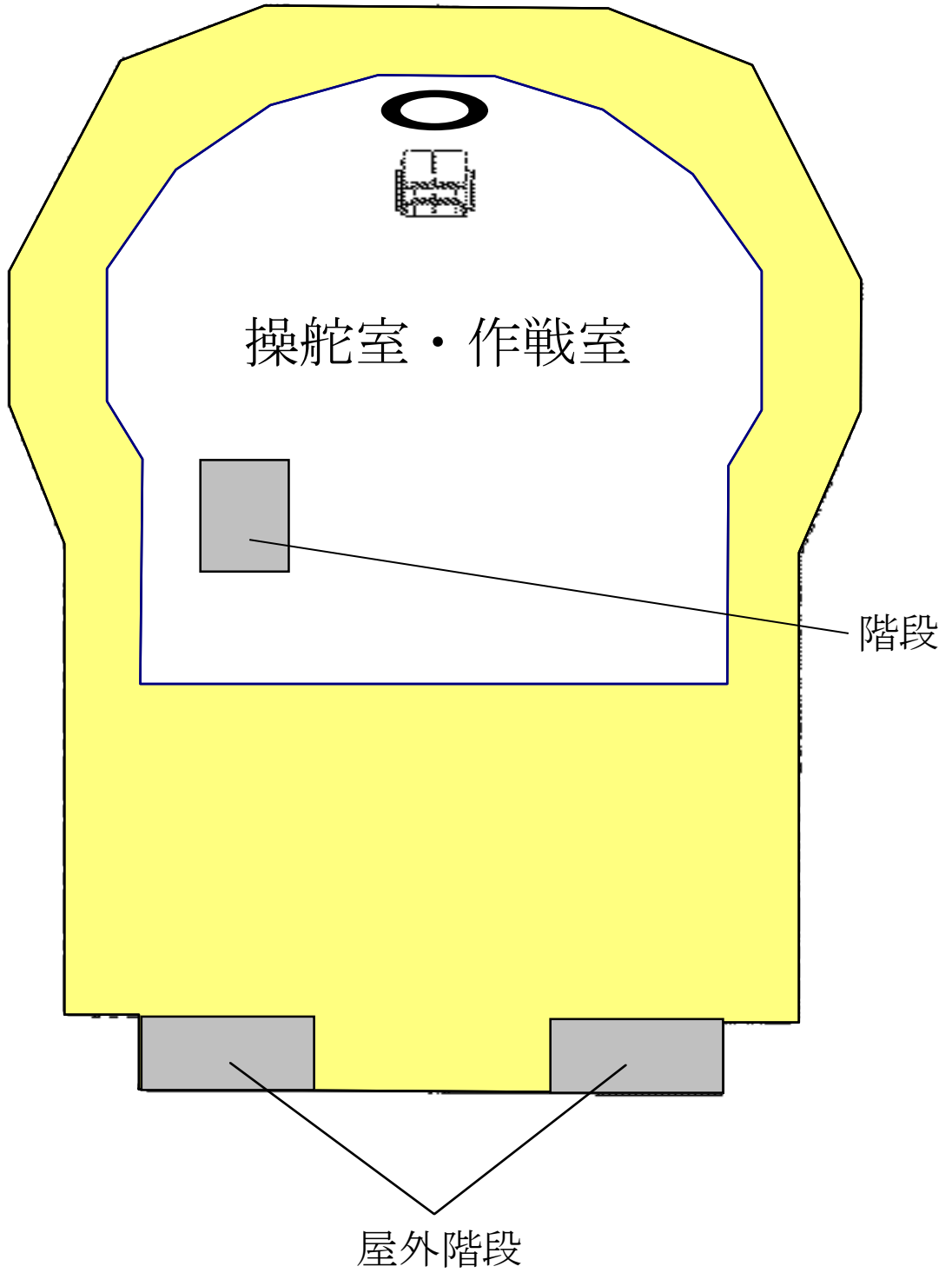


後方

かわさき船内配置図

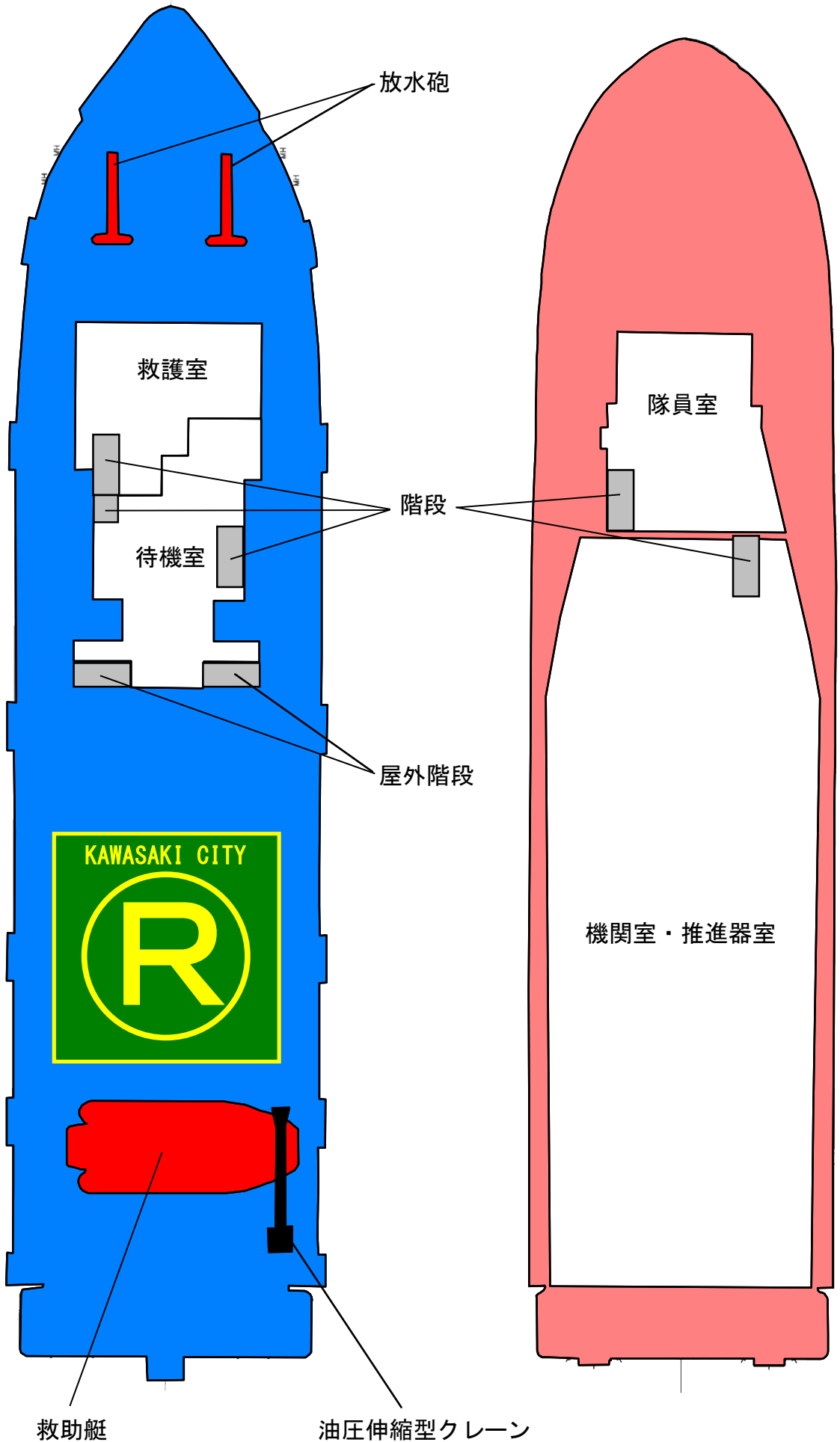


船橋甲板



上甲板

船底



放水砲

救護室

隊員室

待機室

階段

屋外階段

KAWASAKI CITY

R

機関室・推進器室

救助艇

油圧伸縮型クレーン